

# 令和4年度第2回滑川市地域公共交通会議 会議録

## 開催概要

- 日時 令和4年11月24日(木) 午後2時00分～午後3時39分
- 場所 滑川市役所本館3階大会議室
- 出席者 委員15名

## 出席状況

### ■委員名簿

#### 令和4年度滑川市地域公共交通会議委員名簿

選出区分	団体名		役職名	氏名	
1	学識経験者		富山国際大学名誉教授	長尾 治明	
2	住民又は利用者の代表	滑川市自治会連合会	会長	澤田 隆之	
3	住民又は利用者の代表	悠友クラブ滑川	会長	柿澤 清喜	
4	住民又は利用者の代表	滑川市小中学校PTA連合会	副会長	堀 さおり	欠席
5	住民又は利用者の代表	滑川市民生・児童委員協議会	会長	砂子 良治	
6	住民又は利用者の代表	滑川市観光協会	会長	早川 祐一	
7	住民又は利用者の代表	滑川商工会議所	専務理事	杉田 隆之	
8	一般乗合旅客自動車運送事業者の代表者	富山地方鉄道株式会社	自動車部運行管理課	課長代理 大野木 貴吉	欠席
9	一般貸切(乗用)旅客自動車運送事業者の代表者	株式会社佐々井タクシー		代表取締役 高川 妙子	欠席
10	一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表者	富山県交通運輸産業労働組合協議会		議長 石橋 剛	
11	鉄道事業者の代表者	あいの風とやま鉄道株式会社	総務企画部企画課	課長 田中 博	
12	鉄道事業者の代表者	富山地方鉄道株式会社	鉄軌道部運転管理課	課長 伊東 信男	
13	国土交通省北陸信越運輸局富山運輸支局長又はその指名する者	北陸信越運輸局富山運輸支局	首席運輸企画専門官(輸送・監査担当)	廣井 和幸	欠席
14	国土交通省北陸信越運輸局富山運輸支局長又はその指名する者	北陸信越運輸局富山運輸支局	首席運輸企画専門官(企画調整担当)	山倉 澄雄	
15	富山県滑川警察署の職員	滑川警察署地域交通課		課長 若林 修	
16	富山県の職員	富山県交通政策局交通戦略企画課		課長 有田 翔伍	
17	富山県の職員	富山県新川土木センター		工務第一課長 川端 哲也	
18	滑川市の職員	滑川市副市長		柿沢 昌宏	
19	滑川市の職員	滑川市産業民生部長		黒川 茂樹	

- 事務局(滑川市産業民生部生活環境課内)  
相沢課長、小善係長、志鷹係長

## 会 議 次 第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 座長あいさつ
- 4 報告・協議事項
  - (1) 【報告事項1】第1回滑川市地域公共交通会議（令和4年8月31日（水））後の取組みについて
  - (2) 【報告事項2】各種アンケートについて
  - (3) 【協議事項】滑川市における交通等の現況と課題整理、滑川市地域公共交通計画にて定める将来像、基本方針等の検討
- 5 閉 会

## 会 議 録

### 1 開会

#### 【事務局】

ただいまから、「令和4年度第2回滑川市地域公共交通会議」を開催いたします。本日進行を務めさせていただきます、生活環境課長の相沢でございます。どうぞよろしくお願いたします。

～委員の紹介～

人事異動に伴いまして、北陸信越運輸局富山運輸支局の鴻島委員が異動となり、代わりにこの度廣井 和幸 様を続けて委員のほうに御承認いただいておりますので、御紹介をさせていただきます。なお本日は、いまほどの廣井委員の外、堀委員、大野木委員及び高川委員におかれましては都合により御欠席との連絡を受けております。

～会議資料の確認～

それでは、会議に先立ちまして本会議の会長であります、滑川市副市長の柿沢が皆様方にご挨拶申し上げます。

### 2 会長あいさつ

～柿沢会長あいさつ～

#### 【事務局】

それでは以降につきましては、座長の長尾委員にお願いしたいと思います。座長御挨拶をいただいた後、報告・協議事項に移らせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

### 3 座長あいさつ

#### 【長尾座長】

座長を務めております、長尾と申します。いま会長様の御挨拶の中に詳細なお話がありましたけれど、第1回目会議においては、アンケートを中心に各委員の皆様に議論をいただきました。そのアンケートが固まって、事務局のほうで実施していただいた結果、今日いくつかの種類のアンケートの結果が各委員の皆様に資料として配布されております。これだけ詳細なデータを地域の公共交通として得られたのも、第1回目の委員会で、きめ細かい質問項目を回答し、各委員の皆様が御検討していただいた

結果だと思えます。非常に重要な資料になりますので、本日は、第2回目においてこの貴重な資料を色んな視点から見ていただいて今後の滑川市の地域交通の在り方がどうあるべきか、それから基本的な方針等について、色んな立場から御議論いただければ、と思っています。結果報告についてかなり時間がかかるかと思えますけれど、貴重な資料ですので懇切丁寧に事務局から説明をいただいて、それを踏まえて結果の方向性・要旨等も事務局でまとめていただいておりますので、それらも踏まえて今後の滑川市の地域交通の方向性に繋がっていくように、この後の議論のほうをしっかりとお願いしたいと思えます。各委員の皆様の御協力をよろしくお願ひします。

## 5 協議事項

### 【長尾座長】

それでは協議に入ります。お手元の議事次第に従いまして、進めていきます。まず次第4報告事項(1)第1回滑川市地域公共会議（令和4年8月31日（水））後の取組みについて事務局に説明をお願いいたします。

### 【事務局】

報告事項(1)第1回滑川市地域公共会議（令和4年8月31日（水））後の取組みについて

～ 事務局説明 ～

### 【長尾座長】

第1回の会議後に取り組んだ内容について報告いただきました。続きまして報告事項(2)各種アンケート結果について事務局から説明をお願いいたします。

### 【事務局】

報告事項(2)各種アンケート結果について

～ 事務局説明 ～

### 【長尾座長】

報告事項(2)各種アンケート結果について、各委員の皆様から御意見、御質問等はいかがでしょうか？

### 【伊東委員】

今回アンケートをしていただいた中で、「満足度」というところで、利用者の満足度がP21にあるんですけど、その中で「やや不満を感じる」、「不満を感じる」ということで30%以上を占めている、ということではどのようところが不満なのかなというところが私どもが気になるところでございまして、たぶん車内の混み具合とか、列車の本数とかだとは思いますが。こういうとき私どもはそこまではアンケート調査をしたことはないの、参考にさせていただいて今後のダイヤ作成とかに利用させていただきたいと思っております。ほんとのそのどのへんが、というものがもしあればまた改善したいと思っております。

### 【長尾座長】

どのへんが、というところはまだ分析はそれほどされていないと思うのですが、事務局としてなにか心当たりございますでしょうか？

### 【事務局】

今ほど説明申し上げました資料報告事項2-1の中で、公共交通の今後の利用意向というところで、アンケートにつきましては、満足度を聞いた後に問5という形で利用意向についてお聞きしております。そのなかで、公共交通、電車、バスを利用するにあたって改善が必要と思われる事項について3つまで丸をつけてくださいという問いで聞かせていただいております。先程申し上げましたとおり、「今よりも自宅や目的地の近くで公共交通に乗り降りができること」ということで44.8%という回答だったというふうに申し上げたのですけれども、その他にも例えば電車・バス、電車に特化したもの、バスに特化したものとして聞いてはございませんが、他にも選択肢を設けておまして、そのなかにも回答は頂戴しております。「目的地へ向かうバス路線の新たな設置」、「乗り降りしやすい車両の導入」、「利用しやすい時間帯のバス停の運行」、「駅でのバスや電車の乗り継ぎ時間の短縮」、「バス停や駅での待合環境、待合室、ベンチ等の整備」、「時刻表どおりの運行」、「その他」、そういう形で選択肢のほうは設けておまして、そのものズバリという回答ではないかもしれませんが、一応改善する点は、どういった点ですか？ということで、ポイントを絞ってこちらのほうを調査させていただき、この結果を得ていると考えてございます。

### 【長尾座長】

今後、回答者の属性とのクロスとかそういうことを分析していけば、どういう人達の声が、ここに表れているかということもわかってくるかと思えますけど……

### 【事務局（補足説明）】

補足をさせていただきますが、資料報告事項2-1 P27以降にある自由意見を記載してございます。ボリュームが多いので、なかなか見ることが難しいのですが、地鉄さんから御質問でしたので、鉄道絡みのお話を書いているところを見れば、例えばP42の中程に少しございますけれども、ちょっと誤字がありますが、7時台の便を増やして欲しい、というようなことがあったり、高校生から聞いたとき、電車・バス両方なのですが、帰り、特に試験期間とかのイレギュラー時に、いつもよりも帰る時間が早くなったときに合う時間のものが無いというような意見を高校生からいただきました。これは地鉄さんに限らず、私どもの「のる my car」もそうなのですが、やはりダイヤ、通常とかイレギュラーなときにでも利用ニーズに寄り添ったダイヤといますか——なかなか難しいものですが。そういったような御希望とかお考えがあるのかな、というのがわかるかなというふうに見ておりました。

### 【長尾座長】

ありがとうございます。

### 【柿澤委員】

質問ですが、報告事項1中に、各地区ごとに色々と公共交通会議、ということで御意見を伺っておられるのですけれども、5地区だけ、ということですが、あとの地区については、なにかお聞きになられたのかな、私は西地区なのですが、東地区もそうですし、旧市街地だから外された、ということですかね？

### 【事務局】

いえ、11月現在でその5地区だけ……

### 【柿澤委員】

これからまだやられるということか。

**【事務局】**

全体の会議のほうに出席させていただきまして、御意見を頂戴したい、ということの説明申し上げまして、日程が決まり次第そちらのほうに向かって、我々も意見聴取という形を取らせてもらっています。

**【柿澤委員】**

わかりました。よろしくお願ひします。特に西地区の場合は、地鉄バスと並行して「のる my car」を動かしていただいているものですから、ここらあたりの御意見も是非お聞きしていただければありがたいなど。よろしくお願ひします。いつ頃終了するような予定ですかね。

**【事務局】**

なるべく年内には……、すみません、こちらのほうから各地区の連合会のほうに会合の日時が決まれば、連絡を頂戴し、行かせていただきたいという形で日程調査をさせていただいております。自治会におかれては年末年始にかけて役員改選だったりとか、バタバタする時期がありますので、連合会の都合を踏まえまして、日程調整をさせていただきたいと思ひます。年末までは、もしかしてバタバタしておられて会合の時間は取れないかもしれませぬ。

**【長尾座長】**

すべてヒアリングをされるそうですからお待ちいただきたいと思ひます。

**【柿澤委員】**

というのはですね、西地区の場合、高校生の利用についてですね、地区の自治会連合会としてどんな風にお考えになってらっしゃるか、という御意見もお聞きしていただきたいな、という……。

**【長尾座長】**

高校生、そのあたりをもう少し突っ込んで聞いていただきたいな、ということでございます。

**【田中委員】**

ちょうど高校生の話になったんですが、報告事項1の中で、滑川高校の生徒会さんと対話しておられるんですけども、かなりシビアな意見と感じておりまして、全部で9名の生徒さんとお話されたと思うんですけども、変に偏りが無いというか、高校生の利用については、事務局のほうもほとんど利用されていない、というような印象、そういったように感じていらっしゃるようでしょうか。

**【事務局】**

実際に、高校生と話させていただいて、我々としては当初で、コミュニティバス「のる my car」のことが頭の中にあっただけなんですが、実際に公共交通を利用する、というところで、例えばバスを使うという発想自体が、高校生には無いんだ、というところが我々としてびっくりした。そもそもバスが走っている姿を見たことが無いと。なのでたぶん普段意識されていらっしやらないので、実際に走っていてもそこに注意が向いていないのかな、というふうに思ひていまして、滑川高校生の方はあ

いの風とやま鉄道に乗っておられて、滑川駅で降りて、自転車で滑川高校まで移動されるというところですので、逆にいの風とやま鉄道の利用についての関心度合について、深く聞けなかったところもありまして……、御質問には回答がずれているかもしれません。

**【田中委員】**

やっぱり、先程柿澤委員さんも仰られましたけれども、そうするとやっぱり高校生にどう（聴き取り困難）していただくかということも考えていく必要があるかなと思いました。

**【事務局】**

報告事項の中と、先程相沢も申しましたとおり、臨時の、イレギュラーがあった場合の増発というのを望んでおられて、1本逃すと待ち時間が長くなるんだ、ということをお仰る、ということもありました。

**【田中委員】**

確かに、朝夕の通勤時間帯に比べると間違いない、少ないといえますか。その期待に応えられるかは別として、なかなか難しい、という部分——そのためだけにとというのはなかなか難しい。まあ、そういった御要望があったことは、社内で共有したいと思えます。

**【早川委員】**

平生ほとんどマイカーでの移動がほとんどだったので、公共交通会議に出席しながら、「のる my car」に乗る機会が非常に少ないのですよ。それで前回の会議が終わった後に、市内からみのわ温泉まで乗ってみた。乗ってみていくつか思ったことが、多少アンケートと前後するかと思うのですが。バスの停留所で年配のおばあちゃんが、歩道と車道の間で座って待っておられます。今回みのわ温泉まで行く途中にいわゆる屋根付きの停留所が全く無い。たぶん対象者として年配の方が多いかな、というなかで、よく市役所の前でも歩道と車道の間で座っていらっしゃる。今はこういう時代だから、乗せていきましょうか、と言うと非常に（聴き取り困難）見てるの気の毒で、と思ったりするのですが、バスの路線まであまりその屋根付きだとか、当然大きな経費が掛かると思うのですが、そういうところがほとんど無い、という。そうするとその年配の方々、特にそのとき雨が降っていたので、傘を差して座って待っておいで、と。もちろんベンチも無いという。ベンチを造ったりは相応の費用が掛かかると思うんですが、ちょっと自分が乗ってみてそういうことを思いました。ちょっとアンケートと前後するかもしれませんが、委員会で一回バスに乗ってみたらどうだ、というふうに思ってみて帰ってきたところです。

**【長尾座長】**

これから特に冬に入ってくると、風除けとか雪除けとかそういうような施設が本当に必要になると思うんですけど、やはり屋根付きの（聴き取り困難）富山市内に於いても高校の父兄だと思うんですけど屋根付きの停留所を父兄が寄贈して子ども達が仲良く過ごせるように、というような停留所も出てきていますので、まあこれに関しては、就業者だけでなく地域の方と連携をして、こういうような付帯施設をどう造っていくかということも、今後の課題ではないかなと思えます。どうも御指摘ありがとうございます。

**【澤田委員】**

11月15日に、北加積地区自治会連合会で「バスを利用したいけど、時間が掛かるので乗らないという人が多い。いつまでたってもこんなルートを走っているようでは、みんな乗らなくなる。」と、こういう意見はどこのことを言っているのか。これを見ると深刻ですよ、私はちょっと。

**【事務局】**

具体的にどこのルート、という回答は頂戴はしておりません。いま北加積地内のほうは、市街地循環ルートを除きまして、外6ルートが何らかの形で通過する形になっておりますので、どこ、というところまではそのときは私どもは追及はしなかったところですよ。

**【澤田委員】**

そこらあたりを真剣に突っ込んで聞いてもらわないと、利用するのが嫌だ、と言われてたら、せっかく皆さん、市の自治会としても「のる my car」をどうかしてでも数字を上げようと、話をしているのに、北加積の自治会でこういう発言をされたら、私はショックであります。なんか心配になるなと思ひ、質問したのですけど。

**【事務局】**

補足となりますが、この1枚の資料にまとめてしまったので、大変ちょっと短くまとめ過ぎたところもあるのですけれども、そのときに仰られたのは、目的地に行こうと思っても、バスの路線で色んな系統を回っていくものだから、実際にまっすぐ行けば10分で着くところを、どうしても経路があるものだから20分ぐらいかかる、ということをお仰りされました。それとバスの乗車につきましても、乗車数が少なくなっているというところで、途中乗られる方が1名や2名だった場合であっても、どうしてもそこを回っていかないといけないルートを組んでいるものだから、という意味合いで仰られた内容を短くまとめ過ぎて、そういった印象を持たれたのかもしれないが、そこは書き方としては申し訳なかったと思ひます。

**【澤田委員】**

わかりました。それがやはり、1人か2人しか乗らないような、何か今後改善できるようなものなのか検討して、地域の足としてやって欲しいな、と思ひます。

**【長尾座長】**

これは、表現を誤解を受けないように、もう少しわかるように説明していただけるといいなと思ひています。これだといつまでたってもこんなルートは人は乗らないよと、もう全面否定のように聞こえてしまうので。事務局のほうで表現を考えてもらひます。

**【山倉委員】**

利用者アンケートのほうで、通勤通学の時間帯にそれなりにどの鉄道路線と言いますか60名の方が乗られるというのはありがたい話だと思うのですが、ルートとか種別がわかるようなアンケートなのか、その辺教えていただきたいな、ということと、時間帯として朝便が合ってなくて使われていないという、時間をずらせばもっと利用者が通勤通学で使えるような人達なのか、その辺の話を教えていただきたいなと思ひます。滑川駅周辺の駐車場って、お金月いくらくらいかかるのか、月額で駐車場代を払ってまで車で来るよりは、100円で行ってもらったほうが凄く良いのかなと思ひて

の発言なのですけれども。

#### 【事務局】

単純にご自宅からの移動について教えてください、という形で、交通手段を選択してくださいということで表の中に挙がっているもので複数回答をお願いしたところこういった形で出てきたものでございます。例えば滑川駅なのですが、ロータリーの形になっておりまして、車が進入し、通学者の方を降ろしてすぐに運転者の方はその場所から立ち去られる、ということで駐車場を借りて、そこに駐車して電車に乗り込まれるパークアンドライドの方もいらっしゃると思いますが、多く目についたのは通学者の方を駅まで送ってきてすぐにそこから車は立ち去る、という形の方が多くいらっしゃるかなという感想を抱いております。

「のる my car」の時間帯なのですが、一応、あいの風とやま鉄道様への接続という形でダイヤのほうは組んでいるところなのですが、やはり朝の1便しかない、というところで、早月加積地区自治会のほうからも列車は、7時30分前にも複数本あるのだということで意見を頂戴しておりまして、そこに対する接続についても考えてみてはどうか、という意見も頂戴しております。そのところでダイヤについて、更なる改善なのか、接続させるバスの本数が増やせるのか、というところでも検討はしていかなければならない、というふうに思っております。

近隣駐車場は、滑川駅には終日300円という形で市営の駐車場の外、月極の駐車場も、いくらだったまでは……。

#### 【山倉委員】

朝の時間帯に親御さんだったり、奥さんだったりとかが送迎されているような状態なのかなと。少しでもそういったような人達が時間を作って、ガソリン代を払って、というのではなくて、利便性を向上させていただいて、わかりやすい公共交通だと思うはずなので、使っていただくとこれだけの人数が乗りこぼしなく走らせれば、利用者数が増えるのかなと思いました。

#### 【長尾座長】

現状でパークアンドライドをやっているような駅はあるのですか？

#### 【事務局】

詳しくは調査はしておりませんが、あいの風とやま鉄道の滑川駅及び東滑川駅周辺です。

#### 【砂子委員】

私の立場からすると、今後自動車を段々運転しなくなるという方向に向いているような（聴き取り困難）あるんですよ。そうするといまちょっと乗る人数は少ないかもしれませんが、正直ショッピングセンターエールとか、厚生連とか、交流プラザという名前が出てきているもんですから、それからPLANT3とか買い物と病院に行くというのが、結局運転免許証を返納したら、都合が悪くなると。そういうところを何か小さい、バスでなくてもいい、回るようなことを考えればいいんじゃないかなとただ、ちらっと思ったものだから、そういう方向も何か考えていただけないかなと。頻繁に利用できるような体制を取って欲しい、というのが立場上の意見です。

#### 【長尾座長】

ある意味では、行く施設も大体集中しているような結果に出ているような気もしま



すけど、厚生連とか大阪屋ショップ、PLANT 3、まあ、このへんが主な目的に現状ではなっているような感じで、これらの施設をしっかりと抑えてしまえば、どれだけの人が実際に乗ることになるか……

#### 【砂子委員】

特に滑川の場合、個人の医院が段々少なくなっているんですよ。なおさらそういうところが不便になっていくんじゃないかな、という心配をしています。

#### 【長尾座長】

街中の医者が少なくなっている……、そういう意味では町医者の集約も進んできている、ということですね。このあたりのルート、回り方としてどこかのタクシー会社がこういうようなルートを介すれば、どれだけの人が利用するか、ちょっと想像できませんけど、かなり多そうな感じがする、というのは調査結果の数字だけで追っていくとそういうような傾向を捉えることもできるかと思います。この辺は、事務局のほうで施設の関連性がどの程度あるのか、という利用客の立場で関連度のある程度数値化していただくと、今後のルートを変えるときにもつながってくるんじゃないかなと思います。

#### 【杉田委員】

アンケートの中でですね、オンデマンド方式についての内容ですけれども、説明書きがあるにも関わらず、よくわからないといった回答が一番多い、そういうあたりの便利そうなので是非乗ってみたいということで、約4割の方が仰っておられるということで今後検討されるべきものかなというふうに思うのですが、料金関係では、100円という（聴き取り困難）ですけれども、将来的にはオンデマンドになった場合、どのような運行体系で、どのような料金になっていくのか、いまの時点で何かお持ちでしょうか、ということと、別にアンケートの中から例えば、バスの車両のほうですけれども、キラリンのラッピングですとか、かわいいバスがあるなかで、何かこのほど地味なバスが1台だけあると。どうしてその異質なバスになったのか、ちょっとよくわからないものですから質問をしているんですけれども。何か原因があったのかな、ということとあともう1点、この「のる my car」という名前なのですが、これは大分経ちますけれども、あまりやはり利用者に浸透されていないんですよ。ほとんどの方が通称を聞いていると、「キラリンバスで行くわ。」とか「100円バスでも乗っていくわ。」とかそういう方々がほとんどなので、「のる my carで行くわ。」とかちょっと名前が長いせいもあるのかもしれないかもしれませんが、あまり利用者に受け入れられていないのが実情ではないかと思うのです。そういうなかで今さらこの名前が変えられるか変えられないかわからないのですが、より親しみが持てるような名前にしたほうが良いような気もするのですが、その辺の御見解はどうでしょうか。以上です。

#### 【事務局】

料金体系なんですけれども、アンケート結果のほうで、資料報告事項2-1のP23でございます。P23の一番下の段なのですが、「のる my car」の乗車料金について思うこと、でございます。今現在「のる my car」のほう1回の乗車に100円という価格になっております。これにつきまして、利用者の方は、2,000名のアンケートのほうでは、「妥当な金額である」、ということで64%、「利用しやすくなるなら料金を上げてよい」ということで29.1%の回答をいただいているところでございます。

### 【杉田委員】

具体的なオンデマンドになった場合、例えば1回200円になりますよ、とか300円になりますよ、というのがいまのところわからないものですから、わからない、という回答が多くなった原因だと思うのですが、これからの辺については、これから検討されるということでもいいですか。

### 【事務局】

アンケートのほうでデマンド方式については、聞かせていただいたのですが、今後本当にデマンド方式として導入していくか、というところは全然決まっていなくて、白紙状態であるというところでございます。ですので料金体系について、具体的にいくらにするというものはいまのところ申し上げることはできないというところです。もう一つ、車両で地味なバスがある、という経緯なのですが、導入ときに色んな種類のデザインの案をこちらのほうで準備しまして、職員のほうからも「どれがいい？」ということでアンケートをとるなりして、最終的に決まったのがいま仰られたデザインになっている、腹案では、他にもデザインは在ったんですが、最終的な決定としてあれになったということでございます。「のる my car」のネーミングなんですけれども、仰られるとおりに、「100円バス」とか「キラリンバス」とかというふうに言われる方もいらっしゃる、ということ、「のる my car」につきましては、私もはただ単に毎日言っているからそれが普通だと思っているんですけども、そういった風に浸透されていないという意見を頂戴している、ということは何らかのことは考えていかなければならないといけない、というふうに意見をお受けしたいと思っております。

### 【早川委員】

名前とラッピングを公募したら面白いかなと、市民の方から。

### 【杉田委員】

なにかかわいい系で今までできていたのに急になにか会社のマイクロバスみたいな感じになって、ちょっと違和感があるんですよ。なんでそうなったのかなと。

### 【事務局（補足説明）】

一番最初の質問で補足ですが、デマンドバスの場合、利用料金とかどうなるかという話で、他市若しくは県外の他自治体の事例で言いますと、デマンドバスにした場合、200円とか300円とか、もしくはゾーン制をとってみたり、例えば近くの地域であればいくらですけど、ちょっと離れたところだと少し割高になるとか、色々そういう設定をしておられます。やはりあの最近の流れでいうデマンドバスは、いわゆるAIデマンドと言いまして、AIを使って、最短距離で運転する経路を見つけて、効率的な運行を目指すものがありますが、そういうようなものを入れるとシステムを用意して、ランニングも当然必要になります。そういったようなこともありまして、いくらか料金に加算されるものなのかなと思います。滑川市の場合は、現在1乗車100円ということでやっておりますが、定時定路線、決まったルートを決まった時間に動かすバスでも、県内他の市町村であれば、1回200円とか、もしくは1日で300円とかそういうようなことをしておられますが、滑川の場合若干頑張っただけ抑えているというか、他の市町村よりも少し安いほうかなというふうな現状ではある、ということでございます。

### 【長尾座長】

補足説明ありがとうございました。まだまだ御質問等もあるかと思いますが、次の審議事項のほうへ移らせていただきたいと思います。今まで御意見いただいたものに関連していきますので、協議事項のペーパーになります、「滑川市における交通等の現況と課題整理、滑川市地域公共交通計画にて定める将来像、基本方針等の検討について」事務局から説明をお願いいたします。

#### 【事務局】

協議事項 滑川市における交通等の現況と課題整理、滑川市地域公共交通計画にて定める将来像、基本方針等の検討について

～ 事務局説明 ～

#### 【長尾座長】

ただいま事務局から説明のありました「滑川市における交通等の現況と課題整理、滑川市地域公共交通計画にて定める将来像、基本方針等の検討について」御意見等ございませんでしょうか？

#### 【柿澤委員】

これはあくまでも希望意見ということで、滑川市の人口動態を考えていく上で、単に表に現れている人口増減、高齢化率だけでは、なかなか（聴き取り困難）というのは、出産と死亡という自然増減、それともう一つは社会的な人口動態流入・流出というのがあるのですが、特にこの流入・流出という差額については滑川市は非常に県内でも他の市町村と比べて、特徴的な動きを示しておられるな、ということはお存じだろうと思います。要するに流入人口のほうがですね、私の記憶では令和2年度まで1,000人余りでいらっしゃって、それで流出人口が900人弱ということで、流入人口が増えている、多いんですよ。こういう市町村が富山市はわかりませんが、県内では滑川市だけだと思います。それで流入人口が1,000人いらっしゃる、ということですね、これが毎年同じペースで流入されれば、わずか33,000人ほどの人口でありますから10年間で1/3新しい方々が新しい人口になる、ということでございます。それから滑川市の高齢化率が、富山県平均よりも低い水準にあるということも、そういう若い世代が今滑川市に来ているから高齢化率が低いわけで、そういった方々が色んな高度経済が色んなところに反映されているのではないかと思うわけです。ですからこういう基本的な施策を論じて、その中で人口動態というふうに調べていただく上では社会的な人口動態、流入その差額についてを付け足していただきながら全体を見ていただきたいな。おそらくいまこの公共交通の本題にしましても、例えば自家用車の利用とか、買い物の形態とか、通学とかそういったところはかなり新しい転入された方々の動きというのは反映されていくのではないかと思います。そういう意味でもそういう実態も併せて、基本的な状態としてつかんでいただいたらありがたいな、とこういう希望意見でございます。

#### 【長尾座長】

転入人口が多いということは素晴らしい。そのおかげもあって、高齢化率が低くなっているという影響も出ていたと。そういう社会人口動態的な変化を滑川市としては大きな特徴として把握して、これを生かすような地域交通を考えていかなければいけない、という御意見・御指摘だと思います。

**【有田委員】**

県庁です。富山県におきましてもいま地域公共交通計画の県のバージョンということで、富山県地域交通戦略というものを策定中です。今年度と来年度で策定予定でして、地域交通戦略会議委員に長尾先生も参画していただきまして、滑川市さんの計画策定としっかりと整合をとっていきたいと思っていますので、相互に情報交換をさせていただきたいと思っています。よろしくお願ひします。あと、いまの協議事項と直接関係の無いことかもしれないのですが、コロナ禍と燃料高騰の関係で、非常に交通事業者さんを取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いておりますし、そういう中で事業を継続していただくというのが、足元では目下の課題になっていると思っています。県の9月補正です、国の補助のいわゆるそのコロナ禍での運行維持、運行計画の支援、例えば鉄道線に対して行ってまして、県の9月補正に上乘せして行ってまして、市町村さんにも協調してお願いをしているところでございます。今回国の支援のほうで、2次募集というか追加支援が鉄道線にありまして、あいの風とやま鉄道さんと富山地方鉄道さんに対しての国庫補助の追加支援が決まりそうということで、先日県のほうで発表した11月補正予算案でも追加の費用を計上させていただきました。是非滑川市さんも事業者さんの事業継続に向けて、御協力いただけたらと思っていますので、こちらに関しても是非よろしくお願ひします。最後にもう1点参考情報としては、先程バスの上屋の話があったと思うのですが、バスの上屋に関しては、雨風を凌げる、という点ではすごく良いことだと思うのですが、真冬は、運行上対応は難しいですし、非常にお金がかかる、コスパが悪い、という課題もございします。一部の市町村さんでは、町役場の前にバス停があるような場合では、役場の中に県のロケーションシステム、バスのリアルタイムの情報が配信されるデジタルサイネージ、モニターを設置して、ダイヤの情報だけではなく実際にリアルタイムであと何分でバスが来るというのが表示されるようなモニター。これを役場の待合室に設置して、あと数分になったときにお客さんがバス停の外に向かう、というふうにして上屋を設置しなくてもいいようにしている工夫もされているところもありますので、是非他の市町村さんの取組みも参考にさせていただくといいかなと思っていますので、そちらもよろしくお願ひします。

**【長尾座長】**

黒部市はかなりロケーションの位置表示とか進んでいるような感じがするのですが。

**【有田委員】**

あいの風とやま鉄道の黒部駅に設置してありますし、小杉駅でもデジタルサイネージをつけて、駅を発着する運行情報を見られるようにされていたりもします。

**【長尾座長】**

できるだけ申請するような計画を早く出せばいい、ということですね。

外、何か御意見等ございませんでしょうか。大体よろしいでしょうか。時間のほうもアンケート調査結果に関して、時間配分をしてその辺り重点的にやって、それに関連して、御意見等もたくさんいただきました。意見も出尽くしたような感じでございますので、このあたりで協議事項 滑川市における交通等の現況と課題整理、滑川市地域公共交通計画にて定める将来像、基本方針等の検討について 御異議は無いかどうか確認したいのですが、異議は無いというふうにお認めいただけますか。

～（「異議なし」と呼ぶ者あり）～

### 【長尾座長】

全員の方が御異議が無いようですので、この後事務局のほうで取りまとめていただいた内容につきまして、これに基づいて示してもらうことにいたします。事務局のほうよろしく願いいたします。

以上で本日の協議事項のほうは終了いたしたいと思います。長時間にわたりまして御協力ありがとうございました。このあとは事務局のほうに引継ぎをお願いしたいと思います。

## 6 閉会

### 【事務局】

長尾委員どうもありがとうございました。

委員の皆様方には本日長時間にわたりまして、活発な御議論・御意見頂戴いたしまして誠にありがとうございました。

いまほどございましたが、今回課題の整理や方針について御意見伺いました。お示ししたもの、頂戴しました御意見、そういったものを踏まえまして、素案として固めて、きちんと皆様方のほうに提示させていただきたいと思います。資料をお配りするのが、間際になりまして大変申し訳ございませんでした。本日いただいた意見の外にも皆様方お持ちの御意見どんどん頂戴できれば、と思っております。メール・電話・FAXなど、どのような方法でもまたお聞かせいただければと思いますので、よろしく願いいたします。次回3回目の会議につきましては、今ほど申しましたとおり、計画の素案のほうお示ししたいと考えております。時期的なものをいたしましては、年明けの1月に開催を予定しておりますが、具体的な日程につきましては、また改めて御案内させていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

以上を持ちまして、令和4年度第2回滑川市地域公共交通会議を閉会とさせていただきます。

本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。